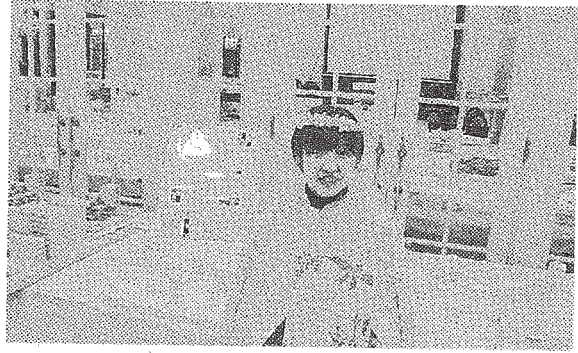


**365億円**  
**年度事業計画**

採用開始は21年9月。建設は市が所有し、民間企業が指定管理者として30年、管理運営する。土地出が無償で提供する。

全国の建築・デザイン系の女子学生を対象とした卒業設計・製作の公募コンペ



最優秀賞に選ばれた吉本さん（大阪工業大）と作品

ティンション「デザイン女子No.1決定戦2018 NAG OYA」が27、28の両日、名古屋市昭和区のサーウィンストンホテルで開かれた。

**デザイン女子No.1決定戦公開審査**

最優秀賞には、吉本弥由さん（大阪工業大）の「世界はときどき美しい」が選ばれた。

大会は今回で7回目。27日は、1次審査を通過した46作品の中から、2次審査で8作品が選ばれ、公開審査（ファイナル）に臨んだ。それぞれの作品制作者がプ

レゼンテーションを行った後、審査委員との質疑応答を繰り広げた。2位は安部遥香さん（筑波大）の「佩帯街区ーミンマが紡ぐ染物の街」、3位

**1位は吉本弥由さん（大阪）**

は埴田ななみさん（京都工芸繊維大）の「まちに本を読む姿」が選ばれた。28日はデザイン・プログラク部門などの各部門の審査、表彰が行われた。「デザイン女子No.1決定

戦」は、全国の女子学生を対象に都市や建築、インテリア、プロダクトなど空間に関係するデザインを幅広く募集し、日本の「まんなか」である名古屋で競う公開審査会。同決定戦実行委員会事務局（相山女学園大学）が主催し、総合資格学院らが特別協賛している。審査委員長を成瀬友梨氏（建築家）が務め、建築家の鈴野浩一氏、デザイナーの原田祐馬氏、建築家の金野千恵氏、村上山樹山女学園大・大学院教授の4人が審査委員、デザインディレクターの橋本雅好相山女学園大・大学院准教授が司会を務めた。公開審査会であいさつした木本昌吾総合資格学院中部本部副本部長は「この経験を生かして、建築・インテリア業界で活躍してほしい」と期待を寄せた。最優秀に選ばれた吉本さんは「自分が本当に大切に思うことを出した作品なので、それが伝わったことが何よりうれしい。一緒に悩み、考えてくれた恩師に感謝を伝えたい」と話した。

**7社を功労者表彰**

**中部整備局 福井大雪対策で**

中部地方整備局は28日、2月の福井県での大雪で除雪作業や連絡車の運行作業に貢献した7社に対する災



害対策支援功労者表彰式を名古屋合同庁舎2号館で開いた。写真。塚原浩一局長から各社の代表者に感謝状が贈られた。緊急災害対策派遣隊（テックフォース）の隊員や各社の活動報告も行われた。

2月3日からの強い冬型の気圧配置で日本海側を中

業に当たった。あいさつで塚原局長は「高い技術力で対応していただき、被災地からも感謝の言葉をいただいている」と、改めて受賞者に感謝の意を表した。活動報告会では、稲垣光正岐阜国道事務所総括保全対策官が「交通整理員や排雪場の確保など自治体との連携が不可欠」と活動を振り返った。受賞者からは「地理も地形も分からず、地元の人に聞きながら戸栗つとむさん（岐阜）

- ▽坂本土木（岐阜県飛騨市）
- ▽金子工業（岐阜県下呂市）
- ▽日産工業（同）
- ▽長豊建設（長野県飯田市）
- ▽木曾土建工業（長野県木祖村）
- ▽日本道路興運名古屋支店（名古屋市中区）

**18年度予算**  
 ▼は新規  
 ●愛知県高浜市の18年度当初予算は、一般会計166億62百万円（18.8%増）、特別会計84億62百万円（3.7%減）、水道事業会計13億13百万円（6.5%増）